

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	県立千種高等学校 教諭・松井利澄	研究グループ名 (千種幼小中高英語教育研究会)	※採択番号
-----------------	---------------------	----------------------------	-------

研究テーマ分類番号 (1)

※県教育委員会のホームページに掲載します。

(1)研究テーマ
千種型幼小中高の連携を軸とした英語教育システムの構築 ～ 子どもに夢を 千種に元気を！ 国際的視野を持った子供の育成 ～
(2)研究経過及び具体的な取組
今年度、千種中高の連携を軸としながら英語及び外国語活動に関する情報交換や授業研究体制の基礎づくりを主眼として、以下のような内容で研究を行った。 平成25年度 6月15日(土)「外国語活動」授業の実施(於：千種小学校) 千種小学校の5・6年生を対象に、千種中学校の英語科教諭とALTが小学校教員と協力して「外国語活動」の授業を行い、保護者や地域の方々にも公開した。 7月25日(木)「中高英語教育情報交換会」(於：千種中学校) 連携型中高一貫教育校として、これまでに実践してきたことを整理すると共に、各校での英語教育の課題について出し合い、今後の授業研究等についての意見を交換した。 8月22日(木)「小中高英語教育情報交換会」(於：千種高等学校) 小学校の担当者を迎えて外国語活動の現状について語り合うと共に、再度中高における英語授業実施上の課題について検討し、2学期以降の授業研究計画を作成した。 10月15日(火)「中学校英語授業研究会」(於：千種中学校) 中学1年生の英語授業を実施・参観すると共に、英語教育の専門家(英語教育界の最高賞であるパーマー賞受賞者：姫路市在住)を招いて研究協議を行い、講演会を行った。 12月2日(月)「高等学校英語授業研究会」(於：千種高等学校) 高校2年生の英語授業「英語Ⅱ」(中・上級レベル2グループ)を公開し、少人数授業システムのメリットを再確認すると共に、今後の小中高連携の在り方について協議した。 今後の予定として、平成26年1月21日(火)に千種小学校で「外国語活動」の授業研究会を実施し、昨年11月に文科省から打ち出された小学校における「英語」教科化の動きとその課題について協議すると共に、千種町内での連携を生かして如何なる英語教育の実現が可能であるか、その点について少しでもある一定の方向性を打ち出すことが出来ればと考えている。